



〒975-0033  
南相馬市原町区高見町二丁目54番地の6  
TEL. 0244-22-3181(代表)  
FAX. 0244-22-8853  
ホームページ <http://m-soma-hsp.com/>

## ■ 院長あいさつ



院長 及川 友好

東日本大震災・福島第一原子力発電所事故から11年が経過しようとしております。当地域の医療提供体制については、復興の道半ばではありますが、医療の復興がなければ、地域の復興はないものと考え、医療提供の充実に努めております。

このような状況において、脳卒中センターが全館での供用を開始して5年を迎え、地域への貢献にスタッフ一同で取り組んでいるところです。

今後も、地域の基幹病院として、地域の皆様からの期待に応えられるよう医療の質の向上に努めてまいります。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ■ 令和4年4月からの診療体制の拡充

常勤医師を確保できる見通しであることから、令和4年4月より耳鼻咽喉科及び血液内科の入院診療を開始する予定です。診療日等詳細については、確定後にお知らせいたします。

さらに、医療支援にむけた広島大学との協議など、引き続き診療体制を拡充するための取り組みを進めます。

### 耳鼻咽喉科 佐藤 和則 (さとう かずのり) 医師



【出身地】  
福島県いわき市

【現勤務先】  
太田総合病院附属  
太田西ノ内病院

【専門分野】  
耳鼻咽喉科一般  
頭頸部腫瘍の  
診断、治療

### 血液内科 奥村 廣和 (おくむら ひろかず) 医師



【出身地】  
滋賀県大津市

【現勤務先】  
富山県立中央病院

【専門分野】  
血液内科一般  
化学療法  
造血幹細胞移植

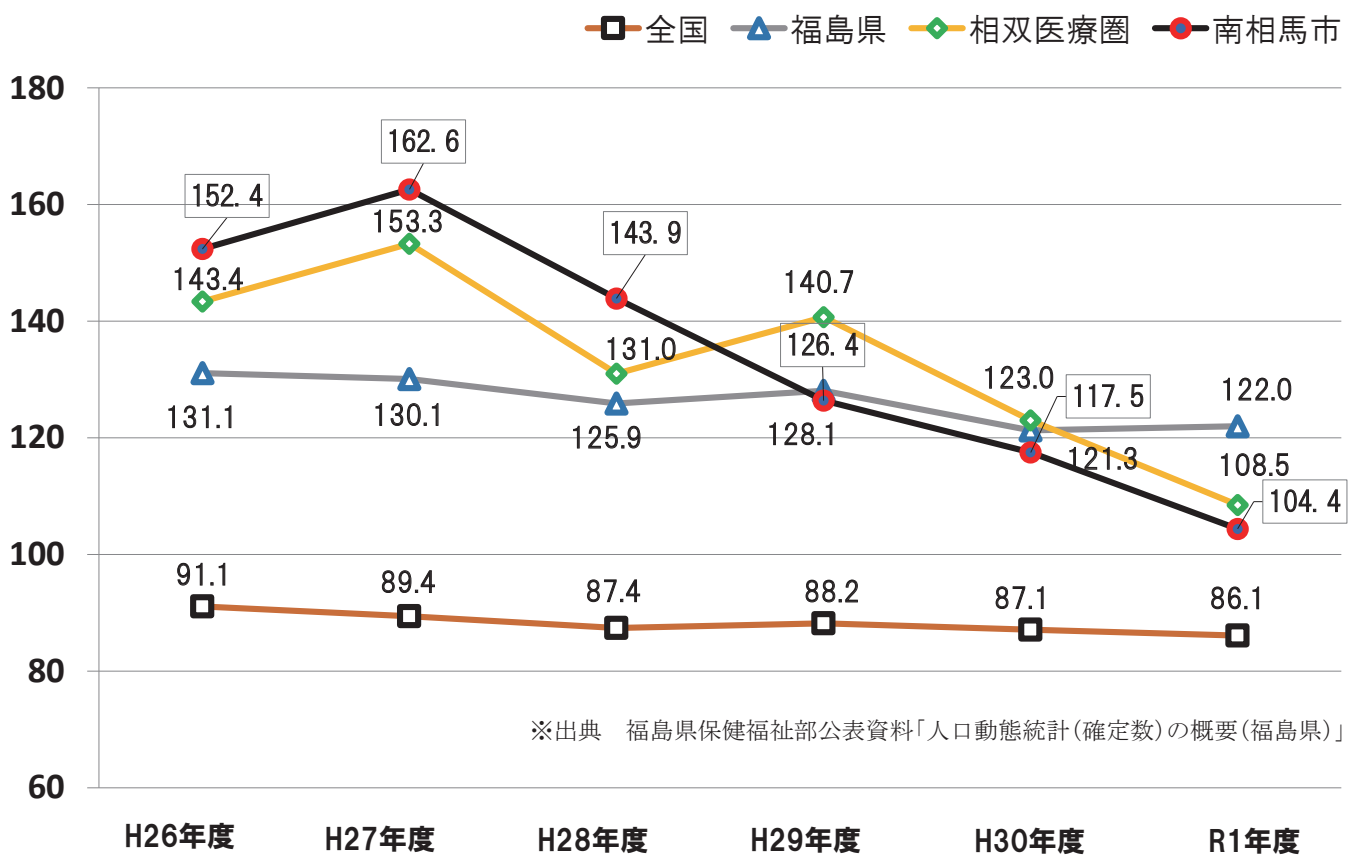
## 脳卒中センターが全館での供用開始から5年を迎えました

相双地方における脳卒中死亡率が全国平均よりも高い状況にあることから、相双地方で唯一となる脳血管疾患の救急対応や入院治療を行う機能を有する脳卒中センターを平成28(2016)年度に開所しました。

脳卒中センターは、この度、おかげさまで全館での供用開始から5年を迎えることができました。

## 脳卒中センターの地域への貢献～脳血管疾患の死亡率の改善～

(単位：人口10万当りの死亡率(人))



※出典 福島県保健福祉部公表資料「人口動態統計(確定数)の概要(福島県)」

平成29(2017)年2月 全館共用開始

脳卒中センターが開所する前は、南相馬市の脳血管疾患の人口10万人当たりの死亡率は全国、福島県、相双医療圏と比較してもいずれも高い水準でした。

それが、脳卒中センターが本格稼働した以降では、死亡率が低下傾向にあり、令和元(2019)年度の南相馬市でみると、福島県及び相双医療圏の死亡率を下回っており、死亡率の改善がみられます。

## ■ 脳卒中センターの歩み

- ◇平成27(2015)年 建設工事着工
- ◇平成28(2016)年 8月 一部供用開始(外来診療)  
MRI(磁気共鳴画像診断装置)  
CT(X線コンピュータ断層診断装置)  
アンギオ(血管造影撮影装置)の増設
- 12月 建設工事竣工
- ◇平成29(2017)年 2月 全館供用開始



センター全景



リハビリテーション室



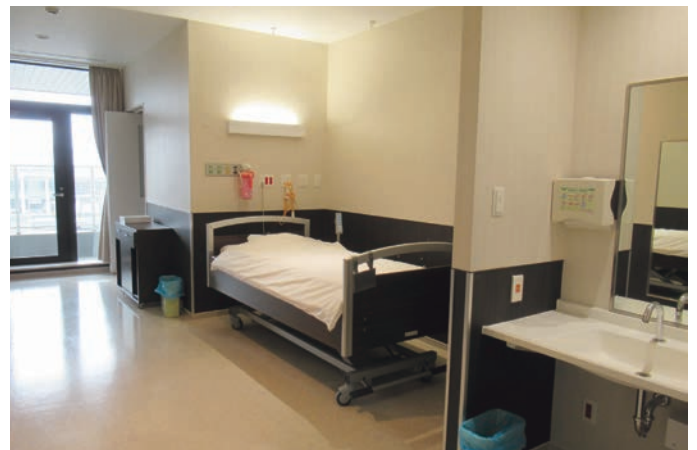
センター外来



センター3階病棟スタッフ



センター4階病棟スタッフ



センター病室

## ■ 附属小高診療所が新たな施設での診療を開始しました

附属小高診療所の新診療所が完成し、令和3年12月16日から診療を開始しました。

附属小高診療所では、今後も小高区を中心とする周辺地域の皆様に寄り添った外来診療や在宅診療を提供しながら地域医療体制の更なる充実に向けて取り組んでまいります。

### 【診療概要】

- 診療科目 内科、外科
- 診療日 月曜日～金曜日  
※祝日、年末年始を除く
- 受付時間 8：30～11：30  
14：00～16：30
- 診療体制 医師4人(常勤1人)  
看護師4人、事務6人
- 主な施設 診察室、処置室、レントゲン室、待合室、相談室
- 主な医療機器 レントゲン装置  
血液検査装置  
超音波画像診断装置



開所式典<令和3年12月15日>



新たにレントゲン装置や血液検査装置などの機器を導入し、速やかに検査結果が把握できるようになりました。

## ■ 所長あいさつ



所長 小鷹 昌明  
(おだか まさあき)

診療所という性質上、患者様に寄り添った、心のこもった温かい診察を心がけております。

これからも診療レベルの拡充に励んでいきたいと考えています。

お身体やお心にお悩みの際には、遠慮なさらずご来診ください。

また、在宅医療をご希望される際にもご相談ください。

今後ともよろしくごお願い申し上げます。



小鷹所長



中尾誠利 医師



附属小高診療所スタッフ(中央:高橋哲之助 医師)